

令和5年度事業計画

超高齢社会の進展や地域の連帯感の希薄化が進む中、高齢者を取り巻く環境は、年金、医療、介護の問題をはじめ、孤立する高齢者の増加や交通事故、特殊詐欺被害等の増加など課題が山積しています。

こうした中、私たちは、地域共生社会の実現に向けて、「健康・友愛・奉仕」のスローガンのもと、地域に住む全ての高齢者の生きがいと健康の増進、高齢者相互の支え合い活動や長年培った知識・経験の次世代への継承などを通じて、「地域の絆」の形成に貢献できるよう、クラブ活動を推進していきます。

全国老人クラブ連合会創立60周年記念全国老人クラブ大会宣言

- 一. 健康長寿を目指す「健康活動」の推進
- 一. 暮らしを見守る「支え合い活動」の展開
- 一. 高齢期を豊かにする「生きがい活動」の充実
- 一. あらゆる世代と連携した「地域貢献活動」の推進
- 一. 高齢者の尊厳が守られる「社会保障制度」の確立

◎ 令和5年度 全国メインテーマ

のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを

<健康寿命>

- 健康寿命をのぼし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。
- 仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

<地域づくり>

- 他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。
- 元気高齢者の知識・経験・活力を生かす場づくり・機会づくりを広げます。

◎ 令和5年度 シニアクラブ静岡県メインテーマ

みんなで地域の絆を広めよう！

< 重点項目 >

1 「地域の絆」推進運動の実施

地域崩壊が進み、地域の再構築はこれからの地域社会で大変重要な課題です。一方で、高齢者が住み慣れた地域でいつまでも元気に暮らすために、私たちシニアクラブは生活支援や介護予防など地域包括ケアシステムの担い手としての期待に応える必要があります。

このため、「**地域の絆**」推進運動を継続して実施することにより、自治会など地域の諸団体と連携・協働し、「我が事・丸ごと」の地域づくりを進めるとともに、地域社会から親しまれ、愛されるクラブづくりを目指します。

2 会員増強運動の推進

近年、解散・休会によるクラブ未設置地区が増加するなど、クラブ活動の存続すら危惧される事態となっています。

これ以上仲間を減らさないという強い意識の下、会員増強に関する新たな動向にも留意しつつ、県・市町連合会、単位クラブ、会員が一丸となって引続き会員増強運動を推進していきます。

新たな動向に関しては、市町連合会への支援や情報提供に取り組みます。

3 ウイズコロナを見据えたクラブ活動の推進

コロナ禍で活動を自粛し、気持ちが萎縮する中、感染予防とフレイルが進まないよう皆で活動を続けていくことの両立が非常に大切です。

3密回避をはじめとした基本的な感染対策を徹底しながら、会員の健康保持・増進を図れるような計画・運営の工夫に取り組みます。

4 交通安全対策の推進と高齢消費者被害の撲滅

令和4年中の県内交通事故死者の6割以上が高齢者事故であり、このうち半数以上が歩行中に発生しています。

このため、非会員を含めた交通安全教室の開催、「しずおか・安全横断3つの柱」（横断の意思表示、横断前と横断中の安全確認）の推進、運転免許証自主返納制度のお知らせなど、**高齢者交通安全運動の徹底**を図っていきます。

また、振り込め詐欺等特殊詐欺について、令和4年中の県内の被害者年齢別では、60歳代以上が9割以上、その内約8割が70歳代以上となっています。引続き消費者被害防止に資する研修会の開催、情報提供等の充実・強化を図っていきます。

【主要事業】

1 健康増進活動

3,850千円

- (1) **高齢者いきいき創造広場開催事業** 1,600 千円
日頃からシニアクラブ活動の中で取り組む芸能、文化活動等の成果を発表することにより、広く県民とのふれあいを深めるとともに、高齢者の生きがいづくり、社会参加を促進する。
日 時：令和5年9月28日(木)
会 場：磐田市民文化会館「かたりあ」
- (2) **健康づくり支援事業** 900 千円
高齢者の健康づくりを推進するため、「レクリエーションダンス」や「健康ウォーキング(ノルディックウォーク)」普及講座の開催等、地域性に応じた健康づくり活動を推進する。
- (3) **シニアスポーツ普及推進事業** 1,350 千円
高齢者スポーツの普及を進めるため、「県グラウンド・ゴルフ大会」及び「県輪投げ大会」を開催する。
ア 県グラウンド・ゴルフ大会
令和5年11月2日(木)
【会場】島田市川越広場 島田市グラウンド・ゴルフ場
イ 県輪投げ大会
令和5年12月15日(金)
【会場】焼津市総合体育館「シーガルドーム」

2 友愛・奉仕促進活動 4,546 千円

- (1) **地域支え合い推進事業** 2,450 千円
市町連合会と連携して、シニアクラブの仲間づくりを通じた高齢者の相互支援活動の充実や安全・安心ネットワークの構築等の地域支え合いに資する各種取組みを行う。
また、「地域の絆」推進運動や友愛活動等高齢者の地域支え合い活動に係る普及・啓発を推進する。
- (2) **ふじさんっこ応援隊推進事業** 2,096 千円
静岡県が提唱する「ふじさんっこ応援隊」活動に積極的に参画し、高齢者の持つ豊富な知識と経験を生かした「子どもの見守り」、「子どもとの交流活動」等の地域の子育て支援活動を通じて、高齢者の社会参画を促進する。
データベース化した「ふじさんっこ応援隊基本台帳」をホームページに掲載し積極的活用を促すとともに、併せて、台帳への登載グループの更新を行う。

3 地域福祉等研修活動 4,838 千円

- (1) **地域福祉人材養成事業** 2,200 千円
新任単位クラブ会長研修会、女性リーダー研修会等を開催することにより、シニアクラブ活動を推進する人材養成を進め、組織の強化と活動の活性化を図る。
- (2) **全国連合会研修会等参加事業** 1,200 千円
全国老人クラブ連合会や関東甲信越静ブロック老人クラブ連絡協議会が主催する各種の研修事業や会議等へ参加して研鑽を深め、情報を収集することにより、リーダー養成や組織強化を図る。
- (3) **介護保険利用者意識事前啓発事業** 1,438 千円
介護保険制度の適正利用やフレイル予防を図るために単位クラブ会長など地域のリーダーを対象とした研修会の開催や、広報紙等を活用した啓発などを行う。

4 仲間づくり推進活動 5,800 千円

- (1) **活動推進相談員活動費助成事業** 1,800 千円
市町連合会に設置されたクラブ活動推進相談員の活動費を助成し、単位クラブの運営全般にわたる相談指導活動を推進する。
- (2) **クラブ解散・休会等再興支援事業** 1,500 千円
市町連合会に設置されたクラブ活動推進相談員や市町連合会による、解散・休会等の状態又は陥りそうな状態にあるクラブの支援のための活動費を助成し、クラブの解散・休会の阻止やクラブ未組織地域の組織化を進める。
- (3) **若手高齢者組織化・活動推進事業** 700 千円
会員の減少、高齢化が進むクラブ組織を活性化するため、県及び市町若手委員会の活動を推進するとともに、ニュースポーツの普及推進を検討し、若手会員の入会を促進する。
- (4) **地域クラブ活性化事業** 1,800 千円
市町連合会と連携し、市町連合会・単位クラブの基盤強化のための取組みや健康づくり（介護予防）などの活動を促進するとともに、併せて、クラブ活動功労者や優良クラブ等の表彰を行い、クラブの活性化を図る。

5 高齢者住宅整備貸付金管理 401 千円

- (1) **管理事務受託事業** 401 千円
静岡県の委託を受けて、平成 16 年度で貸付を終了した高齢者住宅整備資金の償還管理事務を行う。

6 連絡調整活動 6,800 千円

- (1) **県連活動推進員活動事業** 6,800 千円
県連合会に活動推進員を設置し、市町連合会、単位クラブの活動を促進するための研修会の開催や育成指導など、様々な事業を行う。

7 広報活動 1,500 千円

- (1) **広報活動事業** 1,500 千円
広報紙の発行、ホームページの運営、入会案内リーフレットの作成、配布等の広報活動を行い、クラブ活動を会員のみならず、県民に広く紹介し、会員加入の促進とクラブ活動の活性化に資する。

8 物資等斡旋活動 1,400 千円

- (1) **物資等斡旋活動事業** 1,400 千円
単位クラブ用の会計帳票類や愛唱歌集、輪投げ用具等の斡旋及び広告協賛事業等の活動を行い、クラブ活動の活性化と組織基盤の強化を図る。

【組織運営】

- (1) 理事会 年 4 回 (5、8、3 月、他に臨時あり)
- (2) 評議員会 年 2 回 (5、3 月)
- (3) 連合会会長会議 年 1 回 (12 月)
- (4) 監事会 年 1 回 (5 月)
- (5) 表彰審査委員会 年 1 回 (8 月 理事会に併せて開催)

- (6) 正副会長会議 随時
- (7) 女性委員会 随時（定例総会 5月）
- (8) 若手委員会 随時（定例総会 5、3月）